

第 65 回愛山会ハイク(多度山)ご報告

1. 目的地：養老山地・多度山（402.7m）

2. 実施日：令和7年11月8日（土）

3. 天 候：晴れ

4. 参加者：8名

阿部、加藤、鬼頭、近藤、笹尾、神野、鈴木、津金

5. 当日の状況

秋晴れのいい天気のもと、午前9時半過ぎ、8名の参加者が養老鉄道多度駅前に集合する。

今日のコースの説明を受けた後、9時50分、多度山に向けて出発する。多度の町を通りミカン畑を抜けて20分ほど歩き、駐車場上の登山口に着く。登山口からジグザグを切りながら林道を歩いていく。15分ほど登り、眺望のいい第2見晴台に着き少し休憩する。見晴台からは、やや霞んでいるが眼下に木曽三川が見下ろされ、遠く名古屋の高層ビル群もかすかに見えている。時々林道を外れてショートカットをしながら登っていく。

第2見晴台から1時間ほど登って多度山上公園に着き、階段を5分ほど上がり、11時35分、三角点の建つ多度山山頂に着く。東側が開けた山頂からは広大な濃尾平野全体が俯瞰できる。足元には、揖斐、長良、木曽の木曽三川が蛇行をしながら伊勢湾へと流れ込んでいる。遠くには北アルプス方面の雪山がかすかに見える。たくさんのハイカーが憩っている山頂で、我々もゆっくりと昼食を摂る。

午後0時15分過ぎ下山にかかり、健脚コースとなっている急な道を下っていく。午後1時過ぎ愛宕神社のある登山口に降り立ち、さらに階段の続く参道を下り、多度川にかかる橋を渡る。川沿いの道を15分ほど歩き、午後1時40分頃多度駅に着く。

午後2時2分の電車に乗り、桑名駅で近鉄に乗り換えて、午後3時過ぎ名古屋駅に着き解散する。

紅葉にはまだ少し早かったが、風もない暖かな小春日和の一日、参加された皆さん元気に歩き通され、楽しいハイキングであった。（担当：鈴木）



